

NPO・ボランティアのための助成金情報一覧

<令和6年5月応募締切分>

タイトル	応募期限	対象	助成金額等	申込・問合せ先
1 FGF助成	5/7(火) 同日消印有効	以下の活動及び研究の実績がある個人もしくは団体に、所定条件を満たすもの 活動助成…自然環境保全もしくは自然とのふれあい活動 研究助成…身近な自然環境保全のための調査研究もしくは自然とのふれあいを促進するための調査研究	総額 850 万円、8 件程度	公益信託 富士フィルム・グリーンファンド事務局
2 自然体験活動支援事業 「第23回トム・ソーヤー スクール企画コンテスト」	5/17(金)	小中学生が概ね 10 人程度参加する自然の中での体験活動で、ユニークさと 独創性にあふれ、高い教育効果が得られる活動	●実施支援金 : 学校、一般両部門計 50 団体 各 10 万円 ●参加賞 : 全応募団体チキンラーメン 1 ケース(30 食) 【学校部門】 ●文部科学大臣賞 : 1 校(団体) 副賞 100 万円 + チキンラーメン 1 年分 ●優秀賞 : 1 校(団体) 副賞 50 万円 + チキンラーメン半年分 【一般部門】 ●安藤百福賞 : 1 団体 副賞 100 万円 + チキンラーメン 1 年分 ●優秀賞 : 1 団体 副賞 50 万円 + チキンラーメン半年分 【推奨モデル特別賞】 : 副賞 30 万円 + チキンラーメン半年分 【トム・ソーヤー奨励賞】 : 副賞 20 万円 + チキンラーメン半年分 【努力賞】 : 副賞 10 万円 + チキンラーメン3ヵ月分	公益財団法人 安藤スポーツ・食 文化振興財団 「トム・ソーヤー スクール企画コ ンテスト」事務局
学校部門	団体 小学校・中学校または、小中学校より委託・協力・協働等によって当該活 動を主催する団体	活動 小学校・中学校において授業や課外活動の一環として行われ、学校長の 承認を受けたもの		
一般部門	定款・規約等が整備され、組織としての形態を有し、当該活動を主催する団体			
3 24 時間テレビ 47 「愛は地球を救う」 福祉車両寄贈	5/20(月) 必着	リフト付きバス・スロープ付き自動車・福祉サポート車：社会福祉法人（社協以外）、社会福祉協議会、NPO 法 人、地方公共団体、医療法人、（一般・公益）社団法人・財 団法人、学校法人、任意団体（非法人）、ボランティア団体 など 訪問入浴車：上記団体のうち、介護保険制度の入浴事業認定団体であること または、自治体が訪問入浴サービ スを認定している団体 電動車いす：上記団体ならびに個人（身体障がい者認定、または要支援1・2、要介護1 認定を受けている方もし くはそれに準ずる方） BabyLoco：上記団体ならびに個人（0～15 歳のお子様、身長目安 150cm くらいまで）	車両本体費 用、輸送費 用、登録費 用、またはメン テナンス費 用（上限 10 万円）	【問】最寄りの放送局の 24 時間テレビチャリ ティー委員 【申】福祉車両・電動車いす・BabyLoco ：日本テレビ「24 時間テレ ビ」福祉車両 係 福祉サポート車：日本テレビ「24 時間テレ ビ」福祉サポート車 係
4 日本おもちゃ図書館財団	5/20(金) 必着	ボランティアが運営する全国の「おもちゃ図書館」や老人福祉施設・老人ホーム等に開設する「おもちゃ図書館」 ・障がいのある子やない子達に利用され近隣に開放されていること ・無料で利用することができ、おもちゃの貸出を行うこと ・既設の「おもちゃ図書館」で、前年度、おもちゃセット助成事業を受けていない「おもちゃ図書館」 ・各地域の社会福祉協議会の推薦を得ること ・おもちゃ図書館名を使用して活動を行うこと ① 新設用のおもちゃセット（20 万円相当品） ② 開設に必要な物品等の購入費用 10 万円以内	おもちゃセット（10 万円相当品） おもちゃセット（5 万円相当品）	一般財団法人 日本おもちゃ 図書館財団
既設のおもちゃ図書館に おもちゃセット助成事業		・年度内に開設を準備している「おもちゃ図書館」 ・当財団の助成を受けたことがない設立 2 年以内の既存の「おもちゃ図書館」		
新設のおもちゃ図書館に おもちゃセット助成事業		・老人福祉施設や老人ホーム等（特別養護老人ホーム・軽費老人ホーム・老人福祉センター等）に、新規開設 する「おもちゃ図書館」		
老人福祉施設・老人ホーム等 におもちゃセット助成事業				
5 大同生命厚生事業団 ボランティア活動助成	5/25(土) 当日消印有効	<活動テーマ> 目的、計画等が明確な日本国内での無償の活動 (1) 高齢者福祉に関するボランティア活動 (2) 障がい者福祉に関するボランティア活動 (3) こども(高校生までの)健全な心を育てる交流ボランティア活動 ※少年野球・サッカーなどのスポーツ活動や通常のこども会活動は除外 社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするシニア（年齢満 60 歳以上） が 80%以上のグループ（NPO 法人を含む） 社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするビジネスパーソン（会社員、 団体職員、公務員、経営者・個人事業主）が 80%以上のグループ（NPO 法人を含む）	1 件：原則 10 万円（特に内容が優れて いる場合は 20 万円限度） 総額：原則 1,200 万円以内	公益財団法人 大同生命厚生事 業団 事務局
「シニアボランティア 活動助成」				
「ビジネスパーソン ボランティア活動助成」				

<p>6 ニッセイ財団 高齢社会助成 — 共に生きる 地域コミュニティづくり — 地域福祉チャレンジ活動助成</p>	<p>5/31(金) 当日消印有効</p>	<p>団体 下記テーマにチャレンジする意欲があり、他の団体・機関、住民組織、研究者等と協働で活動する、1年以上の活動実績がある団体（法人格の有無不問）</p> <p>テーマ 以下の地域コミュニティづくり等に向けたチャレンジ活動</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.福祉・介護・保健・医療・リハビリテーション専門職と各施設、地域住民の協働による、インフォーマルなサービスの創設や地域づくり 2.認知症（若年性認知症を含む）の人や家族と地域住民がともに関わり合い、安心、安全に暮らせる地域づくり 3.人生の看取りまで含む生活支援（日常生活支援、身元保証、成年後見、死後対応等）につながる実践を通じての地域づくり 4.独居高齢者、閉じこもり高齢者を含めた複合的な生活課題を有する高齢者に対する実践を通じての地域づくり 5.高齢者を中心に、障がい者、子ども等の多世代交流型の活動・就労支援や社会参加づくり 	<p>助成期間2年 最大400万円 (1年最大200万円) 3団体程度</p>	<p>ニッセイ財団 高齢社会助成事務局</p>
<p>7 第54回 「毎日社会福祉顕彰」</p>	<p>5/31(金) 必着 <u>他薦のみ</u></p>	<p>全国の社会福祉関係者および団体のなかから、とくに優れた功績をあげ、社会福祉の発展向上に貢献している個人あるいは団体</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)学術：社会福祉全般あるいは児童、高齢者、心身障がい者などの分野について優れた研究論文・資料を作成した個人または団体 (2)技術：上記の分野で、独創的な科学技術、プロセスを導入し、効果をあげた個人または団体 (3)創意：社会福祉施設の改善、整備、あるいは福祉活動についての指導、育成養護などの実務面において、独創的な発想、創意、工夫を取り入れ、業績をあげた個人または団体 (4)奉仕：長年にわたって国際福祉、地域福祉または福祉施設、団体、援護を要する個人などに対し、奉仕活動を続け、将来もこれを継続して行う強い意志を持つ個人または団体 (5)勤勉：社会福祉施設等に長年（30年以上）にわたって勤務し、その使命に献身、勉励し、顕著な成績をあげた個人 (6)その他：新しい分野を開き、時代のニーズに応える福祉活動を行う個人または団体 <p>その他、上記のどの項目にも該当しないが、社会福祉の分野で顕彰に値する功績をあげ、貢献をした個人または団体</p>	<p>1件：100万円 (総額：300万円) 3件（個人または団体）</p>	<p>公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団</p>

詳細は応募要項、応募要領等をご参照ください。